

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 1月 6日 10時00分～12時40分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	初詣に伴う雑踏警備の実施結果	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部 長 地域安全部 長
2	平成29年「110番の日」広報活動の実施		
3	主要事件の発生・検挙	刑事部	刑 事 部 長 交 通 部 長
4	交通事故発生状況（平成28年中）	交通部	警 備 部 長 名古屋警察部 長 情報通信部 長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（7件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 報告	愛知県監査委員事務局による随時監査の結果		
4 報告	平成29年度地方警察官の増員等	警務部	警 務 課 長
5 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		住 民 サ ー ビ ス 課 長
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 決裁	行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
8 裁決	自己情報一部開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		
9 裁決	自己情報不訂正決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		
10 裁決	自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）	生活安全部	子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
11 決裁	ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部改正に伴う愛知県公安委員会事務専決規程の一部改正（案）		
12 決定	聴聞等の実施結果・決定 58件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 地域部

##### ア 初詣に伴う雑踏警備の実施結果

地域部長から、初詣に伴う雑踏警備の実施結果について、  
「熱田神宮等において雑踏警備を実施した結果、雑踏事故等の発生は  
なく終了した」  
旨の報告があった。

##### イ 平成29年「110番の日」広報活動の実施

地域部長から、  
「平成29年1月10日の『110番の日』を中心に広報活動を展開し、110  
番通報制度に対する県民の一層の理解と協力を求める」  
旨の報告があった。

委員から、  
「緊急時以外に有効な『相談ダイヤル 9110』の認知度を上げる  
ための広報活動を今以上に推進されたい」  
旨の発言があった。

#### (2) 刑事部

##### 主要事件の発生・検挙

刑事部長から、  
豊川市豊川町地内ホテルにおける女性被害殺人事件の発生・検挙概要  
について報告があった。

委員から、

「手際よく、素早い検挙であり大変見事であった」  
旨の発言があった。

### (3) 交通部

交通事故発生状況（平成28年中）

交通部長から、平成28年中の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、平成28年中212人で前年に比べ1人減少した。

交通死亡事故の主な特徴としては、

自転車が当事者となる死亡事故が減少

横断中が多発

三河地域が多発

である。

平成29年中の主な活動重点は、

交通安全意識の更なる定着

交通事故に直結する違反の取締りの強化

高齢者、子ども等の交通弱者に配慮した道路交通環境の整備

組織の総合力を発揮した交通死亡事故抑止対策の推進

である」

旨の報告があった。

委員から、

「交通事故死者数について、数値目標はあるのか」

旨の質問があり、

交通部長から、

「185人以下に設定している」

旨の説明があった。

また、委員から、

「歩車分離式に変更した交差点では、事故件数は減少しているのか」

旨の質問があり、

交通部長から、

「減少している。今後も交通量を考慮しながら設置していく」

旨の説明があった。

委員から、  
「交通事故防止対策に関しては、警察だけでなく企業も含め、県民全体で推進しなくてはならない。企業には遠慮なく協力を求めている」と旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（7件）

公安委員会執務官から、  
1月4日までに届いた公安委員会宛の文書等7件について報告があり、公安委員会は「交通事故捜査に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱について報告があり、警察署協議会委員1人の辞職及び後任者1人の委嘱について決裁した。

### (3) 愛知県監査委員事務局による随時監査の結果

監査官から、  
愛知県監査委員事務局による随時監査の結果について報告があった。

### (4) 平成29年度地方警察官の増員等

警務課長から、

平成29年度の地方警察官の増員の概要  
について報告があった。

委員から、

「増員することによって安心、安全につながれば良いと思う」

「限られた人員であるので、部署によっては減らす事も考え、必要な場  
所に厚く配置して、有効に活用していただきたい」

旨の発言があった。

#### (5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、

遺族給付金支給裁定 1件

について説明があり、原案どおり裁定した。

#### (6) 監察案件

首席監察官から、

監察案件

について報告があった。

#### (7) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、

「愛知県公安委員会による銃砲所持許可取消処分の取消しを求め、平成  
28年12月14日、最高裁判所に上告受理申立てがなされたため、申立てが受  
理され、上告審等の弁論が開かれることとなった際は、応訴したい」

旨の報告及び説明があり、決裁した。

#### (8) 自己情報一部開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の 答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）

訟務官から、  
自己情報一部開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

- (9) 自己情報不訂正決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）

訟務官から、  
自己情報不訂正決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

- (10) 自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）

訟務官から、  
自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

- (11) ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部改正に伴う愛知県公安委員会事務専決規程の一部改正（案）

子ども女性安全対策課長から、  
「ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、愛知県公安委員会事務専決規程に条ずれが生じることから、必要部分について改正する」  
旨の説明があり、決裁した。

- (12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 58件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年1月13日 9時00分～12時00分

出席委員：入谷委員長・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年中）	刑 事 部	
3	警察、検察及び児童相談所の連携による協同面接の取組状況		
4	主要事件の検挙		
5	対立抗争の防遏等に向けた自動車検問の実施		
6	主要事件の検挙	交 通 部	
7	主要事件の検挙	警 備 部	
8	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年12月中及び平成28年中）		

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	報告 平成29年愛知県警察視閲式の概要	総 務 部	総 務 課 長
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（2件）		公 安 委 員 会 執 務 官
3	決裁 激励の上申		
4	報告 愛知県警察職員の沖縄県警察への特別出向	警 務 部	警 務 課 長
5	決裁 苦情の調査結果（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
6	報告 監察案件		首 席 監 察 官
7	決裁 行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
8	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）		
9	裁決 運転者区分決定に対する審査請求	交 通 部	交 通 規 制 課 長
11	決定 聴聞等の実施結果・決定 51件	総 務 部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官



## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

生活安全部長から、

アダルトサイト登録料騙取目的による不正指令電磁的記録供用事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「非常に良い仕事をされた。他にも多数の被害があるようなので、徹底的に捜査していただきたい」旨の発言があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年中）

刑事部長から、平成28年中の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年との比較）について、

- 「○ 刑法犯の認知件数は70,256件で、6,407件減少した
- 刑法犯の検挙件数は22,117件で、182件減少した
- 刑法犯の検挙率は31.5パーセントで、2.4ポイント上昇した
- 刑法犯の検挙人員は14,508人で、885人減少した
- 重要窃盗犯の認知件数は9,033件で、1,882件減少した
- 重要窃盗犯の検挙件数は3,919件で、256件増加した
- 重要窃盗犯の検挙率は43.4パーセントで、9.8ポイント上昇した
- 重要窃盗犯の検挙人員は515人で、6人増加した」

旨の報告があった。

イ 警察、検察及び児童相談所の連携による協同面接の取組状況

刑事部長から、

警察、検察及び児童相談所の連携による協同面接の取組状況について、報告があった。

委員から、

「児童にとっては最善の措置となるので、3機関が連携することは非常に良いことだ」

「今後もより積極的な取組を期待している」旨の報告があった。

ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、

集合住宅対象の空き巣事件被疑者の検挙概要について報告があった。

エ 対立抗争の防遏等に向けた自動車検問の実施

刑事部長から、

平成28年12月15日（木）から同月31日（土）までの間に実施した暴力団による対立抗争の防遏等を目的とした自動車検問の結果について報告があった。

(3) 交通部

主要事件の検挙

交通部長から、

名古屋市天白区地内における死亡ひき逃げ事件被疑者の検挙概要について報告があった。

#### (4) 警備部

##### ア 主要事件の検挙

警備部長から、  
宗教団体構成員らによる団体規制法違反（検査忌避）事件の検挙概要について報告があった。

##### イ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年12月中及び平成28年中）

警備部長から、平成28年12月中及び平成28年中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「平成28年12月中、6件の許可申請を受理して、許可した。また、平成28年1年間では、186件の許可申請があり、すべてを許可した。

なお、前年対比では49件減少した」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 平成29年愛知県警察視閲式の概要

総務課長から、  
1月16日に開催される平成29年愛知県警察視閲式の概要について説明があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（2件）

公安委員会執務官から、  
1月10日までに届いた公安委員会宛の文書等2件について報告があり、決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
名古屋市港区地内における拳銃使用殺人未遂事件捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 愛知県警察職員の沖縄県警察への特別出向

警務課長から、  
愛知県警察職員の沖縄県警察への特別出向の概要  
について報告があった。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「職務質問に関する苦情」及び「証拠品の還付に関する  
苦情」の2件について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と  
説明  
があり、1件は原案どおり、1件は一部修正の上、決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(7) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、  
「愛知県公安委員会による放置違反金納付命令の取消しを求め、平成28  
年11月25日、名古屋高等裁判所に控訴がなされたため、応訴したい」

旨の報告及び説明があり、決裁した。

(8) 放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求2件について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり裁決した。

(10) 国家戦略特別区域法を適用する道路占有事業

交通規制課長から、  
「国家戦略特別区域法に基づき、名古屋駅前周辺の国家戦略道路占有事業適用区域において、今後『仮囲い広告』、『フラッグバナー広告』及び『歩行者案内板』等の事業を推進する」旨の説明があり、公安委員会の同意を得た。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	50件
○ 風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 1月20日 9時00分～12時35分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	2月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生 活 安 全 部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名 古 屋 市 警 察 部 長 情 報 通 信 部 長
2	主要事件の検挙	生活安全部	
3	平成28年中における110番通報受理状況及び緊急配備等結果	地域部	
4	主要事件の検挙	刑事部	
5	サイバー攻撃対策セミナーの実施	警備部	
6	平成28年度愛知県国民保護共同図上訓練への参加		

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1	報告 被疑者取調べ監督の実施状況（平成28年中）	総務部	総務課長
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（3件）		公安委員会執務官
3	決定 保有個人情報の開示請求に係る決定		
4	決裁 激励の上申		
5	報告 平成29年度春季の組織改正等	警務部	警務課長
6	決裁 苦情の調査結果（2件）		住民サービス課長
7	報告 監察案件		首席監察官
8	報告 行政訴訟の判決に対する対応方針		訟務官
9	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		
10	裁決 運転者区分決定に対する審査請求		
11	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施		生活安全部
12	決裁 酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例の制定（案）	保安課長	
13	決裁 愛知県風俗案内所規制条例の一部改正（案）		
14	報告 交通事故統計外の事故等（平成28年第4四半期）	交通部	交通総務課長
15	決定 聴聞等の実施結果・決定 40件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

2月の行事予定

警務部長から、  
2月の行事予定  
について報告があった。

#### (2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、  
ポーカー賭博店の摘発による賭博開張図利及び賭博被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「背後には暴力団の存在があるのか」  
旨の質問があり、  
生活安全部長から、  
「その疑いも十分に認められるので、今後、背後関係も含め鋭意捜査を  
していく」  
旨の説明があった。

#### (3) 地域部

平成28年中における110番通報受理状況及び緊急配備等結果

地域部長から、平成28年中における110番通報受理状況及び緊急配備等結果  
について

「平成28年中の110番受理件数は前年より23,967件減少の649,091件で、一日平均は1,773件の受理であった。緊急配備等の配備件数は1,343件で、うち357件が検挙につながった」

旨の報告があった。

委員から、

「緊急配備による検挙件数が多いのは、県民として大変有難い。引き続きしっかりと対応していただきたい」

旨の発言があった。

#### (4) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、

弘道会関係企業による建設業法違反事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「あらゆる角度から事案を検討したことが検挙につながったのは見事である」

「関係機関ともよく連携し、事件の立証につなげていただきたい」

旨の発言があった。

#### (3) 警備部

ア サイバー攻撃対策セミナーの実施

警備部長から、

「2月2日（木）午後1時20分から、警察本部において、サイバー攻撃による被害の未然防止及び官民連携した対処能力の強化を図るため、愛知県サイバーテロ対策協議会参画事業者のシステム管理者等を対象にしたサイバー攻撃対策セミナーを実施する」

旨の報告があった。



## イ 平成28年度愛知県国民保護共同図上訓練への参加

警備部長から、

「緊急対処事態における対処要領の確認及び関係機関との連携強化を目的に、1月26日（木）午後1時30分から、愛知県自治センター等で行われる大規模テロ事案発生を想定した愛知県国民保護共同図上訓練に、本県警も参加する」

旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 被疑者取調べ監督の実施状況（平成28年中）

総務課長から、

平成28年中における被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、

1月16日までに届いた公安委員会宛の文書等3件について報告があり、公安委員会は、「事案対応に関する申出」及び「交通事故捜査に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (3) 保有個人情報の開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、

公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案について説明があり、原案どおり決定した。

(4) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
宗教団体信者らによる団体規制法違反被疑事件合同捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(5) 平成29年度春季の組織改正等

警務課長から、  
平成29年度春季の組織改正等  
について報告があった。

(6) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「告訴等の取扱いに関する苦情」及び「告訴の取扱いに  
関する苦情」の2件について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案  
の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(8) 行政訴訟の判決に対する対応方針

訟務官から、  
銃砲所持許可取消処分取消請求控訴事件の判決に対する対応方針  
について報告があった。

(9) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり裁決した。

(10) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり裁決した。

(11) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施について、

「平成28年12月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、つきまとい、面会等要求、粗野乱暴な言動、名誉を害する事項の告知等を理由に40件の警告を実施した。

また、1月にストーカー規制法が改正され、改正部分について、愛知県では、1件適用して警告を実施した」旨の報告があった。

(12) 酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例の制定（案）

保安課長から、

「高額な料金を取り立てるいわゆる『ぼったくり』を防止するため、『酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例』を制定する」旨の説明があり、決裁した。

(13) 愛知県風俗案内所規制条例の一部改正

保安課長から、

「酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例の制定に伴い、同条例で規定する罪についても、愛知県風俗案内所規制条例で規定する特定風俗案内業の欠格事由に追加する改正を行う」旨の説明があり、決裁した。

(14) 交通事故統計外の事故等（平成28年第4四半期）

交通総務課長から、

平成28年第4四半期における交通事故統計外の事故等について報告があった。

(15) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	36件
○ 風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	4件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 1月27日 9時00分～12時45分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成28年警察運営の基本目標に対する取組結果等	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2	情報公開及び自己情報の開示請求等の状況（平成28年中）		
3	侵入盗多発地域におけるエリア対策の取組状況	生活安全部	警 務 部 長
4	平成28年中における組織窃盗グループ壊滅プロジェクトの取組状況等	刑事部	生 活 安 全 総 務 課 長
5 報告	主要事件の発生・検挙		地 域 部 長
6	主要事件の検挙		刑 事 部 長
7	主要事件の発生・検挙	交通部	交 通 部 長
8	取壊し予定施設を活用した災害警備訓練の実施	警備部	警 備 部 長
9	平成28年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加		名 古 屋 市 警 察 部 長 情 報 通 信 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 報告	警察署長会議の開催結果	総務部	公 安 委 員 会 執 務 官
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）		
3 報告	犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理	警務部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
4 報告	外部通報調査結果・措置内容		
5 報告	監察案件		首 席 監 察 官
6 決裁	行政訴訟の判決概要及び今後の方針		訟 務 官
7 報告	損害賠償請求事件判決への対応方針		
8 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求		
9 裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）	交通部	交 通 規 制 課 長
10 報告	交通規制の実施（平成28年度）		
11 決裁	自動車専用道路の交通規制の実施（平成28年度第5次）		運 転 免 許 課 長
12 決裁	優良指定自動車教習所表彰の実施	警備部	公 安 第 二 課 長
13 報告	警察職員の援助派遣		
14 決定	聴聞等の実施結果・決定 67件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 平成28年警察運営の基本目標に対する取組結果等

関係部長から、平成28年警察運営の基本目標であった、  
伊勢志摩サミット警備の万全  
暴力団の壊滅  
交通死亡事故の抑止  
犯罪の抑止

に対する取組結果及び平成29年の取組目標について報告があった。

委員から、

「交通死亡事故抑止だけでなく、犯罪の抑止についても積極的に民間の協力を得て活動していただきたい」

「最近、今まで発生がなかった地域でもテロが発生している。また、インフラ事業者もターゲットになりうるので、これらの点にも考慮して今後も万全なテロ対策を推進していただきたい」

旨の発言があった。

##### イ 情報公開及び自己情報の開示請求等の状況（平成28年中）

警務部長から、平成28年中の情報公開及び自己情報の開示請求等の状況について、

「情報公開の開示請求件数は、公安委員会宛てではなく、警察本部長宛てが372件であった。

自己情報の開示請求件数は、公安委員会宛てが4件で、警察本部長宛てが368件であった」

旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

## 侵入盗多発地域におけるエリア対策の取組状況

生活安全総務課長から、  
侵入盗多発地域におけるエリア対策の取組状況  
について報告があった。

### (3) 刑事部

#### ア 平成28年中における組織窃盗グループ壊滅プロジェクトの取組状況等

刑事部長から、  
平成28年中における組織窃盗グループ壊滅プロジェクトの取組状況等  
について報告があった。

委員から、  
「プロジェクトにより、県内の侵入盗や自動車盗の発生件数には減少  
傾向が認められるが、全国水準からすると、県内ではまだまだ多発して  
いるので、組織的な窃盗グループや職業的な窃盗常習者の更なる検挙に  
努められたい」  
旨の発言があった。

#### イ 主要事件の発生・検挙

刑事部長から、  
知多郡武豊町地内における女性被害殺人事件の発生及び検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「しっかりとした初動捜査のたまものであり、見事である」  
旨の発言があった。

#### ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、  
偽装難民を対象とした犯罪インフラ事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「難民認定制度を悪用した許しがたい犯罪である。徹底した捜査を推  
進されたい」  
旨の発言があった。

#### (4) 交通部

主要事件の発生・検挙

交通部長から、  
千種区内における死亡ひき逃げ事件の発生及び検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「すぐさま検挙できたことは非常に良かった」  
旨の発言があった。

#### (5) 警備部

ア 取壊し予定施設を活用した災害警備訓練の実施

警備部長から、  
「2月16日(木)午前10時から、名古屋市昭和区内の取壊し予定施設  
において、迅速かつ的確な災害警備活動を行うための連携要領の確認及  
び救出救助技術の向上を目的に、大震災警備特別部隊、広域緊急援助隊  
特別救助班及び名古屋市消防局との合同訓練を実施する」  
旨の報告があった。



## イ 平成28年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加

警備部長から、

「2月1日(水)から2日(木)までの間、岐阜県内で実施される中部管区広域緊急援助隊合同訓練に、本県警も参加する」

旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 警察署長会議の開催結果

公安委員会執務官から、警察署長会議の開催結果について、

「1月24日(火)午後、警察本部講堂において、警察署長会議が開催された。

愛知県知事、名古屋地方検察庁検事正、愛知県公安委員会委員長の来賓挨拶に続き、本部長から、最重要課題である

暴力団の壊滅

交通死亡事故の抑止

犯罪の抑止

等についての訓示があり、その後、各部長等から具体的推進方策に関する指示が行われた」

旨の報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理(4件)

公安委員会執務官から、

1月23日までに届いた公安委員会宛の文書等4件

について報告があり、公安委員会は、「犯罪捜査に関する申出」及び「事案処理に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (3) 犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理

住民サービス課長から、  
犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理  
について報告があった。

(4) 外部通報調査結果・措置内容

住民サービス課長から、  
外部通報に基づく調査の結果及び措置の内容  
について報告があった。

(5) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(6) 行政訴訟の判決概要及び今後の方針

訟務官から、  
行政訴訟の判決概要及び今後の方針  
について報告及び説明があり、決裁した。

(7) 損害賠償請求事件判決への対応方針

訟務官から、  
損害賠償請求事件判決への対応方針  
について報告があった。

(8) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、

請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり裁決した。

(9) 放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求2件について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、いずれも原案どおり裁決した。

(10) 交通規制の実施（平成28年度）

交通規制課長から、平成28年度に実施する交通規制について報告があった。

(11) 自動車専用道路の交通規制の実施（平成28年度第5次）

交通規制課長から、平成28年度第5次の自動車専用道路の交通規制の実施について、「一般国道302号（伊勢湾岸道）、名港中央インターチェンジ出口ランプ新設に伴い、最高速度の指定及び一方通行規制を実施する」旨の説明があり、決裁した。

(12) 優良指定自動車教習所表彰の実施

運転免許課長から、優良指定自動車教習所表彰の実施について、「業務が優秀であった指定自動車教習所を表彰することにより、教習の水準の向上と士気の高揚を図り、交通事故の抑止に資するため、優良指定自動車教習所表彰を行う」旨の報告があり、決裁した。

委員から、

「表彰対象以外の自動車教習所の教習技能向上にも考慮していただきたい」旨の発言があった。

(13) 警察職員の援助派遣

公安第二課長から、

「新潟県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	63件
-----------------------	-----

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	4件
--------------------	----

について報告があり、行政処分を決定した。